

[illegible][illegible]

十四日午後八時、同席に▲橋本
不吾氏、▲田代氏、▲内谷
高平氏、▲前波功司君等、十五
日早朝八時半、同席に▲理學
博士▲井上氏、▲三浦金太郎
組合長、▲伊藤一氏（同
理學）同上。

そのころには既に、
「おつと、乾さん！ いや、
寛先生、それアいけない。いや、
はわしの先飛者、専心露城探原
の掘りにおける両腕の一人。まさ

が腹い。
霧 一時晴
十五日正午 三三三
十四日最低零下二・三度

本行單

最新刊

女給

小夜子の巻

80美

發行所
東京 朝前
丸ビル五八八
中央公論社
振替東京三四

四月号近日常賣

過去の妹瑞初尼の死 柳原白蓮

今迄、秘めに読んでゐた白蓮女史の感銘語、既かしい世評の中に、振しく切た瑞初尼伊勢夜は、果してそのやうな女であつたか、人前できしなう痛く太りし太らじといふ等、夫婦の間を覗いたものは何か。白蓮女史久々の筆。

二つの柩を送る・東儀哲三郎

最近人の潮が、続つた寺でビエノスト大衆の自殺事件。愛憎大衆が魔界に失つた女君、度氏が海で遊じた捕鯊、現世秘蔵れた大船客のコマカサは謎の胸をうつ。

姉の復讐の材料になつた男 齊集院

あだ男の一生、姉の戀のキレになつた奇情な實話、新人の腹によつて、姉の姉と弟の戀、謎いどの復讐心が現れ、やうに離れてゐる。船中車の中。

全日本讀者訪問第一班 九州特輯頁

座全編諸君、筆は切つて下された。第一班の奔命によつて九州の秘録は、國へ紹介された。男國九州、かくて諸君の机上に、花をに匂ふであらう。

し附記の附習千六百八
を九百八十四圓とし養

▲議長 開會を宣し諮問第六號の第二圖に入るに先ち委員長大野正三郎君の報告がありませう

▲大野君 本日は委員長として諮問に修正し附記の路面改良工事

各候補其自派の陣營を固め
有權者の手奪て汪

有權者の爭奪に狂奔

地方官廳の改正實施による益國の
府會議員選舉は時日の迫るに
伴つて各立候補者の習熟開闢の
急がれるとなり内地人候補二十名
外邦人候補十餘名が有職者並りに
必死の狀態を見て來た。十四日

名物男の陽明格、章紳など
こへた體面と衣冠君等の頭がある
て附民の恥をわかつてゐる。益山

半タクの
實現に反對

元山自動車業連

までに立候補を名義つて迄開揚
 に死んだ人々は
 ▲井谷義三郎 (現) ▲山田喜吉
 (現) ▲上杉古太郎 (現) ▲酒
 田福助 (現) ▲大矢善松 (現)
 元山丸芳男自動車部が先陣から半
 タクを開始したに對し市内の自
 車營業者は右の行爲は組合規程
 無視したものとなし十一日代表者

朝鮮航空機
先所で實施

昨年十二月上旬北鮮經路開闢
武藏飛行を執行し成功した西

維持不可能にて生活の途

擁新
 の各氏が擁立したはか青年實業團
 を背景にして新入五島郡民士と協
 和曾の大幹部斯郎、郎氏が十二
 日朝突然出馬を告會せたとの噂も
 古墳の次は
 一未全求

や登はんどして

移村後、氏が府會職線に當出す情
報が傳へられ、運動に狂奔する立憲
擁護者の神經を愈々尖鋭化させるに
至つた。その轉八百の選舉票を有
し、
純金の寶篋

電話機を破壊し通話料を窃取
とすると、これを折よく通りか

を重む有力なる地盤を有する辰子
の内に註明所在の今はすでに風
を失つた大膽山を附近の者達
集り數日間から掘起してゐたの
去る十一日朝通に懸りの機掛
船一隻が、段々南に墜落して、

新義州府協義會

、山本(榮)澤山井谷主杉下各氏を除く大多數の候補者は全く油断の出来ぬ箇中にあつて殊に中産階級以下を撈つて散票を唯一の

委員曾に入り加藤鐵前郎氏委員に岩き散入出豫算の審議に

算みとする東國總太師民は新羅國
 國として出馬したばかり一部には然
 然な關係あるが同業關係その他の
 の縁故を通じて相當地位を博する
 の實地現れ相類なる結果を見る

臨を休會し十六日午前十時よ
臨する（新養州）

つゞけてゐる、若し平野繁三郎氏の跡を繼いで杉村氏および若原山口各氏の用馬となれば渡辺は更に擴大されて大車輦となるべく貧賤に墮下されて便に乏しく

死體

相模國の利根を臨める一帯有權者の争奪に必死の努力をつくしてゐるから本月二十日以後に京師藩を名づけて出馬する有威があつても他藩の威が及ばない限りも通話料と補給はる（慶州）

報により全州署では現傷に

早立廻れであらうと観測されてゐる、新頭候補としては開國の府に
に潰れし來り十四日午前一時生

國勢調査による昭和十一年人口は一

三八萬二千八百七十二人(男
一〇、〇五〇女六七二、八三二

在利、林國榮、曾森壽、吳、
明根、尹鈺平、申翰山、張

大正十四年國勢の頗る隆盛を
比し一〇、八三四人更に昭
和六年現在に對比し八九、二九
六を増加してゐる（公州）

と腹算の關係上まだ決定せざ
に研究することゝなつた

大邱師範入學者
 實、幸島正志、紺野義人、佐々木廉政、杉村邦夫、土田三郎、中島憲一、丹羽云郎、北郷實徳、三石聖人、山本光利、矢田七郎、湯淺龍男、加藤久雄、長尾六郎、戸根秀義、岡田太郎、原

町妙心寺附近の路上に於ては
中の婦女等に白轉車に乗つて

劉鑑桂、崔萬福、李良世、安重
 吉、金奉順、咸昌順、洪承順、
 李成敏、吳祥福、姜大賢、申相
 子、咸、宋必用、朴直植、李德浩、
 朴成太、金正國、閔魯俊、李
 錫綽、孫容喆、吳時熙、金敏一

大正、平平、永田研一、山本
 駕騷、小阪節一男、中條清、坂
 井哲司、小田部、三浦茂、飯
 田茂、楠川武、坂田祥夫、岩
 岡金一、坂本實平、野木武、澤
 田秀雄、南津雄、大久保博、南

では此種の不良者を徹頭徹尾に排除することゝなつた

里藏人，澤望英之，演田高康，
小田原康，尾段殺四郎，高柳剛，
正，松山宗次，奥田武雄，有柳剛，
住人，金重豐之，木原康，飯田
精一，金大中，酒田英良，岡秀
山下正則，川上昌登，武藤讀
里藏人，澤望英之，演田高康，
小田原康，尾段殺四郎，高柳剛，
正，松山宗次，奥田武雄，有柳剛，
住人，金重豐之，木原康，飯田
精一，金大中，酒田英良，岡秀
山下正則，川上昌登，武藤讀

……平壤府南山女子公立普通
校では十五日開校講堂に於て

李在璵、李崇基、俞鳳山、戚祖武、阮際博、富谷朝雄、伊藤男、尾崎祐一、岡本健、與國信、松本泰樹、阿奈良、金澤中村忠雄（愛媛番風廳）

△△△
女孀重

米内鑑興要港司令旨 國
通より木浦に上陸し參謀則
佐副官小西少左衛門(十三)

女房連
大舉陳情
高山川の改

東海上三日榮山浦着各官公
之巡視し即日歸郷

宮野貞、額永東、林紫五、崔武
血、吳永道、杵有植、盧炳順、
崔南正、林賢出、許昌基、崔有
鏤、松尾鐵騎、李大誌、鄭寅
燮、石井忠雄、(願書受付欄)

修について

十四日午前十時、全州高砂町方面
より殖産支店方向に向つて車を拘
いた者、百んぶした者、拭ついた
衫履等八十二名の要した大體、

陽、堤川四郡を巡視

大田中學合
格者
出中學校昭和六年度入學受驗者
三名、十二、三、四の三日
入れられて人目を聳せた。聞く所
によると、これは鳳凰面沼小里の
女房連で開地は昨年の水害におび

島隆介氏（茂山營林署長）

に、これまで高山川改修に對し既
びく國庫を費ねてゐた所で本年
度は千五百圓の地方費で一部改修
されることになつて居るが、それ

100

すまりあに店貨百・店薬るな力有國全

